

経営課題として中退対策に取り組むワークショップ

—3年で中退者を半減させる方法—①②③

■講師



山本 繁

(NPO 法人 NEWVERY 理事長／日本中退予防研究所所長／中央教育審議会臨時委員)

2002 年、NPO 法人 NEWVERY 設立。NEWVERY は、高等教育、アーティスト教育、社会教育のイノベーションを目的に活動する非営利組織。主な事業として、中途退学の抑制を通じて大学・専門学校の教育力と問題解決力の向上を支援する「日本中退予防研究所」。学生理解に基づく大学教員能力開発「FD2.0」。高校生にフダン着の大学に会いに行く機会を提供する「WEEKDAY CAMPUS VISIT」。地方出身の若手漫画家を支援する「トキワ荘プロジェクト」。地域を若者たちの“学ぶ場”に変える「おとな大学」。2012 年 7 月から文部科学省高等教育局専門調査員に着任(13 年 3 月まで)。同 9 月中央教育審議会臨時委員に着任。これまで週刊 AERA「日本を立て直す 100 人」、週刊ダイヤモンド「日本の社会起業家 30 選」などに選ばれている。近著に『つまづかない大学選びのルール』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)。

■プログラム概要

本プログラムは 3 部構成をとる予定である。第 1 部では、中退のメカニズムや今日の学生の変化を理解する。第 2 部では、架空の教学 IR データから課題を抽出し、中退対策の方向性を話し合う。第 3 部では、3 年で中退者を半減する方法を解説。議論を通じてさらに理解を深める。

また、本気で大学教育改革を構想・実行し、3 年で中退者を半減するためのプログラムであるため、予算確保や合意形成のために「時には戦うことも辞さない」という方のみを対象にしている。「覚悟」はたった 1 回のプログラムでは醸成できず、覚悟ができなければ、中退者半減、大学教育改革といった大事業は実現するはずもないからである。

なお、講師は私立大学と専門学校における中退対策や大学教育改革にのみこれまで従事してきており、国公立大学や高専の方にとっては直接役立たないかもしれない。予めご了承ください。

■主な受講対象

改革待ったなしの大学マネジメント層

(少人数クラスで行いますので、大学の教育改革に強い意志を持った方を歓迎いたします)

■本プログラムの到達目標

1. 受講者がマネジメントする大学の中退率が 2016 年度に半減する(対 2013 年度比)
2. そのためにやるべきことが明確に理解でき、それをやり切る覚悟ができている

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成25年8月21日(水)10:00～17:30

会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージズ 3階 M33教室

定 員 : 20名